

名鉄高架化に関するお知らせ

みなさまには、日頃から市政にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

本市では、名鉄名古屋本線(桜駅～本星崎駅間)連続立体交差事業の事業化に向けて、調査・検討及び環境影響評価(環境アセスメント)の手続き等を進めております。

現在の進捗状況や今後の進め方について、お知らせいたします。

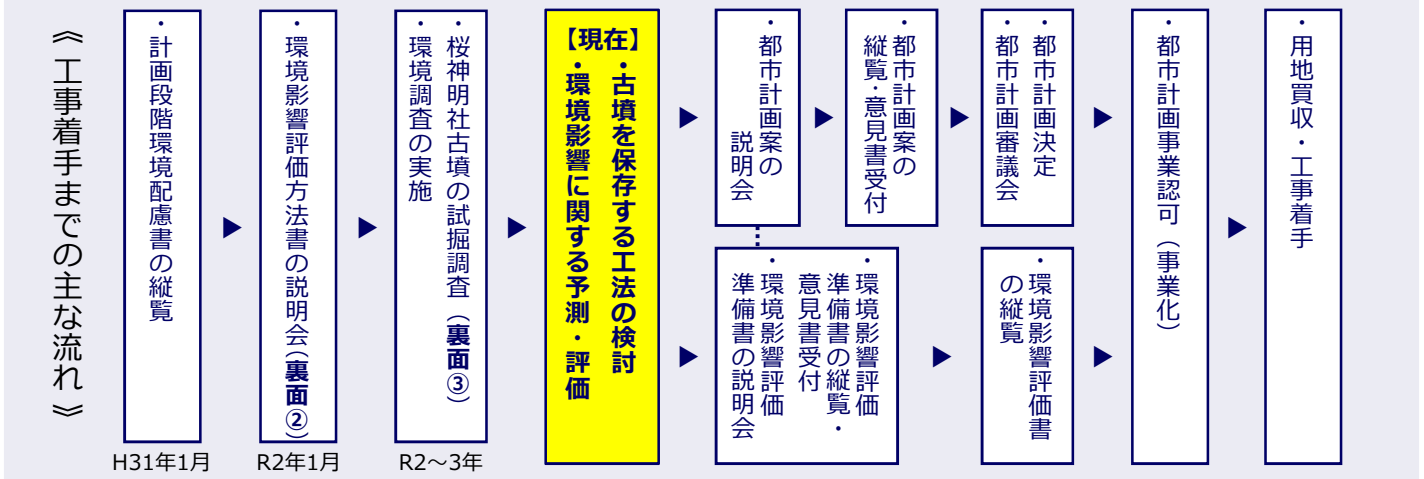
<進捗状況及び今後の進め方>

令和2年1月に開催した「環境影響評価方法書に関する説明会」(裏面②)以降、**令和3年度内に「都市計画案及び環境影響評価準備書の説明会」を開催することを目標に努めてまいりましたが、**

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、環境に関する現地調査及び予測・評価が遅れていること
- ・桜神明社古墳の試掘調査(裏面③)等を行い、古墳を保存しつつ工事を進める方法について、関係部局や鉄道事業者との調整及び協議に時間を要していること

以上の理由により、現時点において開催ができない状況となっております。

皆様には大変ご心配をおかけしますが、**今しばらくお待ち下さいますよう、よろしくお願いいたします。**



1 事業概要

本事業は、名鉄名古屋本線の桜駅から本星崎駅間を高架により連続立体交差化し、12箇所の踏切を除却することで、交通の円滑化及び安全性の向上を図るとともに、地域分断の解消により地域の活性化を図ることを目的としています。(事業概要の詳細については、裏面の「お問い合わせ先」の市公式ウェブサイトを参照ください)



※ 仮線とは、高架化工事中の線路の隣に、一時的な仮の線路を敷設するものです。

2 環境影響評価方法書説明会（令和2年1月開催）の概要

令和2年1月に「環境影響評価方法書に関する説明会」を南区で計3回開催し、延べ258名の方にご参加いただきました。

説明会では、連続立体交差事業の概要や、環境影響評価を実施する手法について、ご説明しました。



R2.1.25 南区役所講堂

〔説明会における主な意見と回答〕

主な意見	回答
桜神明社古墳に影響を与えずに工事できるのか	出来る限り影響を小さくする形で検討していきます。※
地下化で整備をして欲しい	地下化では、高架から地下への切替を行う部分で元々踏切のあった道路が通行できなくなる等の問題があり、現実的ではありません。
立ち退きに係る計画を知りたい	都市計画案の説明会で影響のある大まかな範囲について説明予定です。
高架後の予測値を出して欲しい	環境影響評価準備書において現況値や予測・評価結果をお示しさせていただきます。

※現在、古墳を保存しつつ工事を進める方法を検討中です。

3 桜神明社古墳における試掘調査について

〔目的〕 古墳を保存しつつ工事を進める方法を検討するため、古墳の範囲や遺構を確認する調査を実施

〔期間〕 令和3年2月15日～26日、5月10日～6月4日

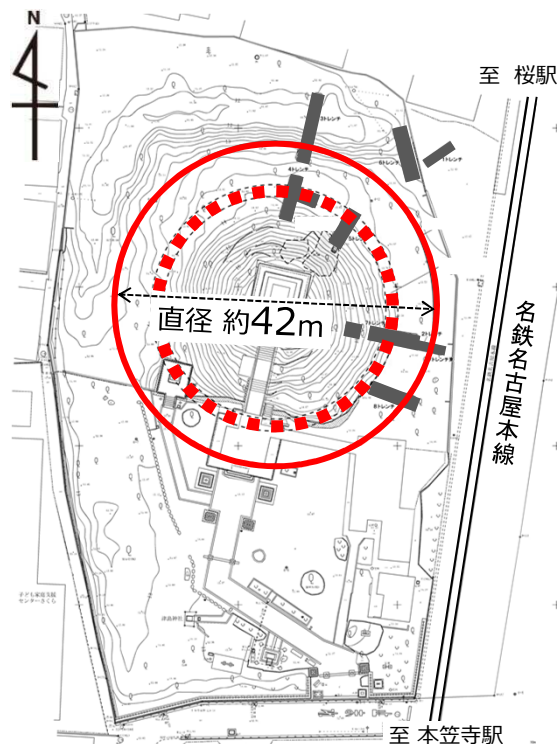
〔結果の概要〕

- 古墳の裾に葺石(ふきいし)を確認し、葺石の間から埴輪(はにわ)片や土器片が出土しました。
- 埴輪等から5世紀前半頃築造されたものと推定されます。
- 現存の濠(ほり)及び名鉄側に濠を延長した部分からは、近世以前の遺物は出土されませんでした。



埴輪(はにわ)片

葺石(ふきいし)



○ 古墳の範囲(推定)

⊙ 葺石の埋没範囲(推定)

■ 試掘調査箇所

お問い合わせ先（事業概要や環境影響評価の内容については、以下の市公式ウェブサイトをご覧ください）

名古屋市 住宅都市局 都市計画部 街路計画課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL : 052-972-2729 FAX : 052-972-4160 E-mail : a2729@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

市公式ウェブサイト : <https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000054441.html>

市公式HPはこちら↓

